

2

月号



ほけんだより



発行日/令和8年1月30日

気温が低く、乾燥した日が続いている。2月4日は、暦の上では立春で、春を迎える時期とされていますが、一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。

感染症も流行る時期ですので、手洗いだけでなく、寒くともこまめに換気を行い、空気の入れ替えを心がけましょう。

ほけんの予定

2月19日(木)発育測定
(0.1歳)

2月20日(金)発育測定
(2歳以上)

1月の感染症報告

インフルエンザ
マイコプラズマ

食物アレルギーのあるお子様の書類提出について

食物アレルギーに関する除去食対応には、年に1回の生活管理指導表の提出が必要です。かかりつけを受診していただき、**2月27日(金)**までの提出をお願いいたします。新たに食物アレルギーと診断された場合は、園にお知らせください。

子どもの花粉症について

2月から4月にかけて花粉が多くなる時期です。花粉症は、おとなの病気と思われがちですが、子どもも、花粉症になります。花粉症の症状があっても熱がないなら大丈夫、と油断しがちですが、花粉症の症状が長く続くと、不快なだけでなく、様々な問題をまねく恐れがあります。

花粉症三大症状

鼻水鼻づまり
が続く

くしゃみが
でる

目をこする



花粉を家に持ち込まないために

外干ししない

花粉が多く飛ぶ
シーズンは、洗濯物を外に干すのは
控えましょう

玄関で脱ぐ

外から帰ったら、コート類
は玄関で脱いでつるすな
ど、室内に花粉を持ち込ま
ないようにしましょう

服からも取り除く

衣類をはたくと、花粉が舞い散って逆
効果です。粘着テープなどで取り除く、
花粉がつきにくいツルツルの素材の上
着を選ぶなどがおすすめです

年長児

MRの追加接種を
お願いします！

今年度内に6歳になる
年長児は、MR（麻しん・
風しん混合）ワクチン
の2期追加接種の時期
にあたります。

まだ接種していないお子さんは、小学校入学まで
にかかりつけの医療機関で接種を受けるようにし
てください。

節分の豆の誤嚥にご注意を

2月3日は節分の日。豆まきは樂し
い行事ですが、いり豆は窒息の原因
となりやすい食べ物です。のどにつ
まらせたり、くだけた豆が気管に入
り、誤嚥を生じることがあります。
5歳頃までは食べさせないように
しましょう。



こんなものにも
ご注意を
ピーナッツ
アーモンド

鼻水のおはなし

季節の変わり目やアレルギー反応などによ
り、子どもは鼻水が出やすくなります。**黄色**
や緑色の鼻水が出る場合は、細菌に感染して
いる場合もあります。また、呼吸が苦しく、
睡眠に影響が出て来たり、蓄膿症や中耳炎な
どの病気になることもあります。症状がある
場合は、早めの受診を心がけましょう。